

## 令和6年度

### 岩手県カーリング協会通常総会議事録

令和6年8月17日(土) 午後5時00分より アートホテル盛岡に於いて  
令和6年度岩手県カーリング協会通常総会を開催した。

- 1、 開会の辞・・・ 菊田 隆 (県協会副会長)
- 2、 会長挨拶・・・ 中田勇司 (県協会会長)

岩手県協会 30周年に向け、昨年度エンブレムを作成しました。全体的な色合いは岩手県カラー(ナンド色)です。今後、東北、全国大会に出場される選手はそれを付け参加してほしい。昨年度はジュニアの活躍が目覚ましく今までの努力が花開いたと感じて、そのような活躍が評価され、今年度は岩手県スポーツ協会より補助金を頂戴しており、強化に力を入れてまいります。30周年に向け皆さんで盛り上げていきましょう。

- 3、 議事録作成者並びに署名人の指名

議事録作成者、中田美保子

議事録署名人、田村暁智、川崎未央子

- 4、 定足数の確認

議決権総数 176名、出席議決権数、出席者 27名、委任状提出 81名の計 108名、以上、本総会は会則第13条3項により成立したことが事務局より報告された。

議長は、会則第13条2項により柴田理理事長が指名され議事に入った。

- 5、 議事

#### 第1号議案 令和5年度事業報告並びに決算報告の件

- ・事務局より(資料3～12ページ) 1、岩手県カーリング協会の諸行事、2、(公財)岩手県体育協会等への役員等、3、岩手県カーリング協会その他について、競技委員会より各種大会成績の報告、(岩手県カーリング協会主催大会、岩手県カーリング協会その他、上位大会での成績、について報告がなされた。
- ・各委員会(強化委員会、指導普及委員会、医科学委員会、総務委員会)より活動報告がなされた。

事業報告について 議長より質問、意見を求められる。

(小守林) 医科学委員会の事業報告 3、啓蒙ではなく啓発にした方がよいとの意見がだされた。

- ・決算報告、資料13～14ページについて事務局より説明がなされ、つづいて佐藤誠監事より監査報告の後 理事長より剰余金処分案が提出された。

第1号議案について議長より拍手での承認が求められ、賛成多数で承認された。

第2号議案 令和6年度事業計画並びに収支予算案の件

事務局より資料15ページ、令和5年度岩手県カーリング協会事業方針について説明がなされた。

各委員会（競技委員会、強化委員会、指導普及委員会、医科学委員会、総務委員会）より資料16～24ページの令和6年度の活動計画の説明がなされた。

23ページ令和5年度の収支予算（案）についても説明された。

議長より質問、意見が求められる。

（廣田氏） 日本協会で作成している危機管理マニュアルは、何に対してか？

（田村委員） 災害、不祥事、クレーム等大会開催時に対応することが中心。

（戸根） 予算書の支出の繰越金は予備費と表記したほうがいいのでは？

（事務局） 訂正いたします。

第2号議案について議長より拍手での承認を求められ賛成多数で承認された。

第3号議案 役員改選の件

事務局より資料26ページ、役員名簿(案)について説明がなされた。

役員名簿(案)について 議長より質問、意見を求められるが特に意見はなかった。

第3号議案について議長より拍手での承認を求められ賛成多数で承認された。

第4号議案 その他

事務局より資料28～32ページ、1. 会則の改定について、

会長より資料33ページ、2. ジュニア指導における10か条（周知）の説明がなされた。

議長より質問、意見を求められるが特に意見はなかった。

第4号議案について議長より拍手での承認を求められ賛成多数で承認された。

議長は、以上をもって議事が終了したことを告げ退席した。

6、 その他


（三田） スポーツ協会の補助金の話があったが、県の予算が減っている中でカーリングに予算が付いたことは凄いことであり素晴らしいと思う。

7、 閉会の辞・・・太下幸夫（県協会理事）

以上、上記議事を明確にするため、この議事録を作成し、議長及び署名人が署名、捺印する。

令和 6年 8月 30日

議長 柴田 理 

署名人 川崎 未央子 

署名人 田村 暁智 